

こばと

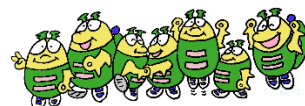
千葉市立第二養護学校

学 校 だ よ り

令和 8 年 2 月 19 日
第 10 号

様々にご協力に感謝申し上げます

こばと発表会



校長 渡 邊 幸 也

2月12日(木)、13日(金)は、「こばと発表会」を開催しました。発表会に向けて1月26日(月)から特別日課を組み、今年度の学習で学んだ内容から、個々の児童がもつ力を十分に発揮できるように台本に盛り込み、工夫しながら練習を重ねてきました。また、雰囲気を盛り立てるために、学年ごとにポスターを作成して掲示しました。どの学年も趣向を凝らしたポスターとなり、本番をワクワクしながら待つことができました。感染症の広がりもあり、全員がそろっての練習ができる回数は多くありませんでしたが、発表会ではどの学年も素晴らしい発表となりました。発表に向けては小道具や衣装等での協力、発表会当日の参観では、マスクや手指消毒等の感染症対策へのご協力をいただきまして、誠にありがとうございました。

1月に実施しました学校評価アンケートは、81.6%の保護者の皆様からのご回答をいただきました。お忙しい中ご協力をいただきまして、誠にありがとうございました。今年度は、22項目中14項目で評価点の向上が見られ、残りの8項目については昨年度と同じ評価点となりました。昨年度の反省を生かし、取り組んできた成果と捉えております。自由記述では、お子様ができるようになったことが多く記載されており、「苦手な食べものにも挑戦しようとするようになった」「ズボンを全部下ろさずに排泄ができるようになった」「体調を崩すことが減ってきた」等がありました。また日々の教職員の取組について「子どもを毎日温かく迎えてくれ、安心して預けられる」「親身に相談に乗ってくれる」「先生方や介助員の皆さんは、とても理解があり感謝している」など心温まる記述が多くあり、教育活動のさらなる充実に向けての励みとなっています。一方で、「学校で取り組めていても、家庭生活に結び付きにくい」「子どものことをしっかりと見てくれているかと思うことがある」「ほかの児童が学校でどんな過ごし方をしているかを知ることによって子育ての参考にしたい」等のご意見もいただきました。ご要望は真摯に受け止め、改善すべきところは改善し、次年度における課題につきましては検討をし、さらにより良い学校を目指してまいります。

明日20日(金)に行われる「就学児一日体験入学」は、全職員で対応する必要があることから、在校生は休校となります。こちらにもご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。新入生と保護者の皆様が入学式を安心して迎えることができるよう、準備を進めてまいります。来年度は28名の新一年生が入学する予定です。

その他にも1月には体罰及びセクシャルハラスメント等に関する実態調査や授業参観、PTA理事会等のPTA活動と、たくさんのご協力を賜りまして、ありがとうございました。学校は修了式まで、残り20日あまりとなりました。一日一日を大切に、学校とご家庭がしっかりとスクラムを組み、お子様の成長を支え、ご家庭と学校が手を携えて一緒に卒業式・修了式のゴールテープを切れるよう、共に進んでまいりましょう。